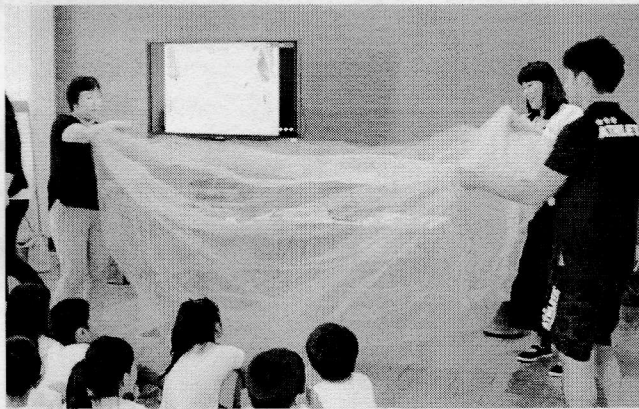
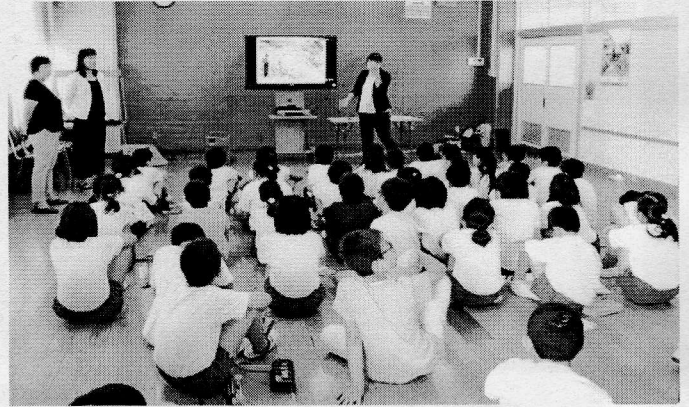


# 一 誠 の 子



## 世界平和 誰もが学べる社会を願って ユニセフキャラバン、ユネスコ街頭募金 実施

9月7日、日本ユニセフ協会の方々によるユニセフキャラバンが本校で開催されました。ユニセフキャラバンとは、子どもたちがユニセフの活動や世界の子どもたちの状況について理解を深め、児童・生徒の地球市民意識を育てる国際理解教育の一環として毎年日本各地で開催されているものです。今年度は、キャラバン隊が福島県を訪れ、本校と福島西高等学校を訪問しました。



6年生が修学旅行中であり、4・5年生がキャラバン隊と交流を深めました。世界の子どもたちの貧困の様子を知り、自分たちの環境を見つめ、自分たちは何ができるのかを考える契機となりました。

また、9月15日には、福島ユネスコ協会に協力し、6年生がボランティアで「全ての人々に文字を」をスローガンに世界の恵まれない人々に教育を支援する街頭募金活動を行いました。

9/18 民報新聞刊

### 寺子屋運動に協力を

福島ユネスコ協会募金活動 小学生ら参加 福島



募金を呼び掛ける児童

福島ユネスコ協会の寺子屋運動は十五日、福島市のJR福島駅前通りなどで繰り広げられた。

「すべての人々に文字を」をスローガンに、世界の恵まれない人々の識字教育を支援する目的で実施した。

協会員や市内の児童ら約四十人が参加した。中合福島店前では、いずれも福島一小六年の伊藤紅彩(くれあ)さん、山内桜花(さくら)さん、佐藤緋色(ひいろ)君が募金を呼び掛けた。「よろしくお願ひします」の大きな声が響いた。